（落雷関連）

令和５年11月７日に発生した落雷による主な影響は、以下のとおりであります。

１．令和６年度当初予算の措置による災害復旧事業

落雷により被災した教育研究用施設・設備の復旧に充てるため措置された令和６年度当初予算「施設整備費補助金」の実施状況は次のとおりであります。

施設整備費　交付額　3百万円、当期振替額　3百万円、期末残高　―百万円

２．災害損失

損益計算書の臨時損失に計上されている災害損失は、落雷によるものであり、その内訳は以下のとおりであります。

建物等施設の原状回復に要した修繕費　0百万円

（重要な債務負担行為）

１．ＰＦＩ事業　（単位：百万円）

| 契約内容 | 契約相手先 | 契約年月 | 未検収金額 |
|---|---|---|---|
| 大阪大学グローバルビレッジ施設整備運営事業 | ＰＦＩ阪大グローバルビレッジ津雲台株式会社 | 平成29年８月<br>令和３年１月（覚書）<br>令和３年７月（覚書） | 4,595 |

ＰＦＩ事業については、割賦金利、維持管理費相当額及び運営費相当額等を記載しております。

２．工事請負契約　（単位：百万円）

| 契約内容 | 契約相手先 | 契約年月 | 未検収金額 |
|---|---|---|---|
| 大阪大学（吹田）共創環境強化拠点施設（Agora2）新営その他設計業務 | 株式会社大建設計　大阪事務所 | 令和６年６月 | 157 |
| 大阪大学（吹田）IFReC動物実験棟空調熱源設備改修工事 | 株式会社精研 | 令和７年３月<br>令和７年３月（変更契約） | 308 |
| 大阪大学(吹田)サイバーメディアセンターネットワーク棟改修機械設備工事 | 株式会社鈴木メンテナンス | 令和６年８月<br>令和７年３月（変更契約） | 117 |
| 大阪大学（吹田）産研ライナック棟改修機械設備工事 | 北陸電気工事株式会社大阪支店 | 令和６年10月<br>令和７年３月（変更契約） | 324 |
| 大阪大学（吹田）産研ライナック棟改修その他工事 | 株式会社ケイテック | 令和６年６月<br>令和７年３月（変更契約） | 231 |
| 大阪大学（吹田）産研ライナック棟改修電気設備工事 | 中央電設株式会社 | 令和６年６月<br>令和７年３月（変更契約） | 272 |
| 大阪大学（吹田）実験研究棟（医歯薬生命学系）新営その他電気設備工事 | 東亜エンヂニアリング株式会社 | 令和６年12月 | 137 |
| 大阪大学（吹田）実験研究棟（医歯薬生命学系）新営その他機械設備工事 | 株式会社藤尾設備工業所 | 令和７年２月 | 305 |
| 大阪大学（吹田）超大型レーザー実験棟受変電設備更新工事 | 中央電設株式会社 | 令和６年12月 | 533 |

３．請負契約　（単位：百万円）

| 契約内容 | 契約相手先 | 契約年月 | 未検収金額 |
|---|---|---|---|
| 統合診療棟開設に係る移転業務及び開院式典、内覧会等の支援業務 | ブルームビルド株式会社 | 令和６年８月 | 438 |
| 放射線機器移設業務 | グリーンホスピタルサプライ株式会社 | 令和６年７月 | 579 |
| 統合診療棟開設に係る病院情報端末等移設業務 | 日本電気株式会社 | 令和６年11月 | 153 |

４．物品供給契約　（単位：百万円）

| 契約内容 | 契約相手先 | 契約年月 | 未検収金額 |
|---|---|---|---|
| ＭＲ装置 | グリーンホスピタルサプライ株式会社 | 令和７年３月 | 369 |
| 高精度放射線治療システム | グリーンホスピタルサプライ株式会社 | 令和７年３月 | 1,046 |
| 固体核磁気共鳴分光分析システム | 日本電子株式会社 | 令和６年10月 | 108 |
| ネットワーク棟付帯設備更新業務 | ＮＥＣフィールディング株式会社 | 令和７年３月 | 109 |

（金融商品に関する注記）

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債、政府保証債等及び金銭の信託に限定し、資金調達については（独）大学改革支援・学位授与機構からの借入れ及び国立大学法人等債の発行により実施しております。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条の２が準用する独立行政法人通則法第47条及び国立大学法人法第33条の５第２項の規定に基づき、社債、政府保証債及び金銭の信託を保有しております。なお、当該運用資産は金利や為替の変動による市場リスクや信用リスク、また資産の特性による流動性リスクを包含していますが、資金管理規則に基づき資金運用管理委員会においてリスク分散や許容リスク等について検討した上で、適切なリスク管理を実施しております。また、未収附属病院収入は、国立大学法人大阪大学出納規則に沿ってリスク管理を行っております。

長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施しております。

国立大学法人等債の使途は、土地の取得及び施設の設置・整備等であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて債券を発行しております。

また、当法人は、産業競争力強化法第21条に基づき、必要な資金の出資を行い取得した有価証券を関係会社株式及びその他の関係会社有価証券として保有しております。